



VALORIZAR ROTARY  
COM  
FÉ E ENTUSIASMO

## ロータリーを高めよ 思いを尽くし熱意を尽くし

1990-91年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 パウロV.C.コスタ
  - 第256地区ガバナー 原 猛
  - 会長 小林九満太
  - 副会長 渡辺 宏策
  - 幹事 斎藤 弘文
  - SAA 渡辺 喜彦、五十嵐 力
  - 例会日 毎週水曜日 12:30 ~
  - 例会場 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 34-3311
  - 事務局 三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477
- (FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替わります)
- クラブ会報委員 渋谷 正一、金沢 興宗、木許 純一、池田 千秋

**出席者会員数** 会員 76名中 55名

**先々週出席率** 89.19% (前年同期 88.89%)

**今日のお花** スイトピー

**ヴィジター** 三条南より 住谷哲雄君、池田 繁君

三条北より 中條耕二君、吉川吉彦君

横浜瀬谷より 森上 元君

**ゲスト** 保内園芸組合 組合長 堀江健之助殿

**先週のメークアップ** 3/25 三条南へ 吉井俊介君、渡辺惣吉君、渋谷正一君、細井増雄君、五十嵐晋三君、古沢富雄君

3/26 三条北へ 上木六治君、内山辰策君、堀川政雄君、

山本福七君、渋谷健一君、五十嵐昭一君

**会長挨拶** 小林(九)会長

今、NHKの大河ドラマ「太平記」が人気を呼んで居ります。戦前では足利尊氏は主家北条氏に背き、後醍醐天皇に刃向かった悪逆無道の逆賊と云う教育を受けて居りました。

戦後尊氏に対する評価はガラリと変わりました。「私本太平記」の著者吉川英治氏も尊

氏には同情的です。源氏の流れを汲む武家の統領としての尊氏の立場、宮廷における大覺寺統と寺明院統の反目に対する評価、武家社会の一般的な考え方等を勘案した場合、尊氏のとった態度は肯定的とならざるを得ません。

戦前のような一方的な皇室觀にたった歴史は、歴史の本質をゆがめていたことの一例でございます。

#### 幹事報告 斎藤(弘)幹事

◎例会変更のお知らせ！

三条南RC——4月22日（月）職場例会 PM12:30～於 アークランドサカモト  
見附RC——4月25日（木）「古典落語を聞く会」 PM 6:30～於 太田家

#### 4月のお祝い

◎会員誕生祝	17日 藤田紘一君	25日 中村和彦君	26日 榎本 勝君
	26日 細井増雄君	27日 藤村義彦君	
◎婦人誕生祝	19日 滝沢キノさん（富雄）	24日 捧 キヨエさん（賢一）	
	26日 外山総子さん（一郎）		
◎結婚記念	2日 杉野奎司君	3日 佐藤信次郎君	5日 渡辺宏策君
	6日 渡辺喜彦君	9日 野村竹三郎	10日 吉井俊介君
	10日 堀川政雄君	11日 中村和彦君	15日 藤村義彦君
	18日 韓田秋夫君	20日 村木 修君	22日 松谷昊吉君
	23日 藤田説量君	25日 高橋一夫君	26日 川又嘉瑞範君
	29日 日戸平太君	29日 古沢富雄君	
◎100%出席賞	22年 野水文治君	5年 伊藤廣一君	

#### ニコニコボックス ¥19,000

森上 元君（横浜瀬谷RC）

横浜から来ました。本日は大変お世話になります。

小林(九)君 保内園芸の堀江組合長さん、お忙しい中を卓話有難うございます。

渡辺(宏)君 熊倉会員のご息女のご結婚、京都で盛大な結婚式を行われました。お目出度うご座居ます。

小林(英)君 お医者様の勧告で禁酒、減食による減量作戦に挑戦、今のところ40日で4kgの減量が出来ました。

熊倉君 娘の結婚式がすみました。鶴亀社さん、大谷ホームセンターさん、日通さんに大変お世話になりました。

滝沢君 本社々屋が竣工しました。

上木君 本日のゲスト堀江組合長さんご忙しい所有難うございました。

古澤君 昨日の大安吉日に商工会議所会館建設の地鎮祭、起工式を挙行させて頂きました。皆様のお陰でございます。厚くお礼を申し上げます。

山谷君 堀井組合長をお迎えして。頂いた子犬は元気です。

#### ロータリー財団ボックス ¥4,000

大谷君 孫が小学校入学します。

細井君 娘が短大へ入学しました。

#### 卓 話 保内の園芸について

保内園芸組合 組合長 堀井健之助殿

緑は家庭にうるおいと安らぎを与えると云うことで人間が生活して行く上に於て切っても切れない関係がある。

頭を使ったあとや疲れた時等緑を眺めると疲れがとれる、気持ちがすかっとする。又何處へ行っても建物のある所は土地がありさえすれば必ず1本や2本樹木の植えていない処はない。それは人間が緑を愛する証拠である。

その緑の生産地即ち緑の古里が保内である。

今よりおよそ250年～260年位前徳川家重の頃、保内は旗本小濱森之助の管するところであったが当時賦人として御屋敷奉公に江戸に上がり労働に従事した者が庭木に対する趣味を覚えて帰り庭木を作ったのに創ると云う説が最も有力である。

そもそも保内と云うところは昔は湛水地で3年に一度は作が流れて米が取れない状態であった。それが当時の領主や先覚者の指導もあって保内の山の地味や地勢の関係上植木類の栽培が最も適するところから急速な発展を遂げた。

その後保内庭園樹生産組合等を作つて年々栽培も盛んになって埼玉の安行、兵庫の山本、福岡の浮羽に次ぐ全国有数の植木の生産地となった。その保内で一番多く生産されてきたのが五葉松である。250年～260年の伝統があると云うのも五葉松を主体にして生産されて来た。中でも霜降り五葉松は有名で俗に保内五葉松とも云われている。

その仕立方に保内独特の蓬來作り又は保内作りがある。この保内松は性質が丈夫で作りやすく品位もあり一見盆栽風で特に正月用の鉢植えの松として珍重され県下は勿論のこと東北地方や北海道或いは関東方面に数多く出荷された。

この蓬來作りは仲々手間と年数のかかるもので出荷するまでは松の実を蒔いてからは少なくとも6～7年位かかる。昔はお盆過ぎから9月いっぱい位山の畠に登って松作りをし



たものである。この蓬来作りの技術は後日機会があった時くわしく説明することにして、とにかく100本、200本と数をまとめて出荷した。然し現在はほとんど作る人も居なくなつた。

とにかく手間と年数がかかるので今の若い人たちにとって魅力がなくなった。この技術も後世に伝える事が出来なくなると思うと誠に憂うべきことである。

今では経営の形態も替った。関越高速道や上越新幹線の開通により流通機構がよくなり千葉や埼玉、名古屋、四国、九州とあらゆる方面から植木がどんどん入荷されて地元で生産される植木も少なくなった。

最近セリ市場も出来てお客様の注文に応じてどんな植木もとり寄せることも出来てすぐその場所から自動車に積んで運ぶことが出来るので、荷作り手間がかからなくなった。

昔は植木市と云えば三条のお取越し有名で村中多くの人が出店したものであったが今では一年中植木まつりや売り出し等があり、その販路も県内は勿論県外まで行くようになった。

保内の植木業者を大別すると植木販売業者と造園業者と生産業者と三つの型に分類される。然し生産1本でやっている人は数少なくなった。

更にこれらをこまかく分類すると造園業者の中にも公共造園業者、個人造園業者とに分けることが出来る。

又販売業者を分類すると露店商、自動車による個人販売、農協店舗による販売、売り出しによる販売等色々の方法で販売される。特に園芸組合主催の春の植木まつりは盛んで毎年5月の連休に花キセンターを会場にして約50名の業者が出店して行われるが、お客様も県内は勿論富山や福島の方からもやって来て大変なにぎわいを見せている。

又農協緑花木センターでは37名の業者が一年中見本園として出店し、又年に5回位売り出しを行い、大勢のお客様が訪れる。又近郷の縁日や祭り売り出し等に出店している業者も多くいる。

この様にして見ると植木産業は誠にはなばなし見えるが決して楽な商売ではない。他の商売と違って冬期間3ヶ月位は全く何も出来ない。一年中外仕事だから夏は暑くて切ない。又冬寒い時期みぞれが降る様になると寒い。最近あまりもうからない。然し反面やりがいがある。庭を作って緑を植えてお客様から喜んでもらえると張合も出てくる。これからも植木産業はあまりもうかる商売ではないが将来的に於てもすたれることは無いと思う。

又昭和63年に保内公園熱帯植物園がオープンした。日曜や祭日になると大勢の人が訪れている。この公園をちょっと紹介してみよう。

面積は8.8ヘクタールで南側の丘陵地の自然を最大限に利用して遊歩道や池、東屋、標高125メートル山頂に見晴台などを整備しており、特に見晴台からの眺めは越後平野を眼下に遠く弥彦山、空気の澄み切った時には県庁や佐渡が望める。

又公園の入口には噴水、日本庭園そして緑の相談所と熱帯植物園があり、この公園の中心となっている熱帯植物園温室は63年8月のオープンで鉄骨平屋一部二階立て総ガラス張りで床面積が878.5平方メートルで1,300枚余りのガラスが使用されており北陸以北の日本海側では一番大きいと云われている。

冬場の温室の中はボイラーで約70度に暖められたお湯がパイプを循環して15度以上に温度を保っている。

温室には原産地が北アメリカ南アメリカ、メキシコ、アフリカ、東南アジアなどの国々の熱帯植物が約130種類1,800本が植えられている。その主な植物はガジュマル、トツクリヤシ、ココヤシ、コーヒー、バナナ、パインナップル、ハイビスカスなどの木で今でも花咲いているのも10種類位ある。

温室では1年を通じて熱帯植物の色々の花や果実が見られ雪国の皆さんからも南国の気分を楽しんでもらうことが出来る。

これからの緑化産業についてであるが三条市はまだ緑が少ないとと思う。街路樹にしても公園にしても他の市町村に比較すると緑が少ない様に思う。だいたい緑化に対する熱意が足りない。

新津市は市主催でサツキまつり等を行っており、又吉田町や加茂市等でも花と緑の推進協議会等を設置して市ぐるみ町ぐるみでとり組んでいる。

三条市ももっと緑化を推進して街中緑でいっぱいになる様にして市民が住み良い環境を作つて行かなければならないと思う。

4月3日例会 クラブ創立記念例会 PM6:30～ 於 ロイヤルホテル  
4月10日例会 卓話 鈴木宗資会員  
4月17日例会 卓話 長谷川有美会員

**PolioPlus**



“開発途上国の新生児を対称にワクチン投与資金協力を”